

会派 創生 市来 洋志 議員

1 鹿屋市有機農業推進方針（案）について

- (1) 鹿屋市有機農業推進方針（案）には、「慣行栽培から有機農業への転換を強制するものではない。また、慣行栽培や有機農業に関わらず、農業者の自主性や主体性を妨げるものではない。」と記載されている。このことは将来の学校給食への活用や近年の全国的な広がりを見据えると、本市の取組は近隣自治体のみならず、市民からも高い関心が寄せられていると考える。現状の課題と今後の具体的な取組について示されたい。

2 中心市街地の今後について

- (1) マックスバリュリナシティかのや店の閉店後、2月末をもって契約が終了したもの、現時点で新たな契約者は見つかっていないと聞く。地域住民の生活への影響は深刻であり、早急な空き店舗の活用が求められる。民間企業の活動を見守る姿勢も理解できるが、リナシティかのや建設に多額の税金を投入した行政としての責任は重大である。新たなテナント誘致に向けた積極的な取組が必要ではないか。今後の見通しと、本市の具体的な取組について示されたい。

3 スポーツ振興について

- (1) 「スポーツ実施率日本一共同宣言」について

鹿屋体育大学で開催された上記共同宣言に参加した。大変意義深い取組だと評価している。「スポーツのまち鹿屋」を標榜し、スポーツ合宿誘致における実績は、県内でも高く評価されており、今後の取組に大いに期待を寄せるものである。

しかしながら、共同宣言の場において、市長から鹿屋体育大学との具体的な連携策や、日本一を目指すための取組について明確な回答が得られなかったことは、多くの市民が残念に感じたのではないか。今後の鹿屋体育大学との連携の在り方と、本市の具体的な取組について、市長の見解を示されたい。

- (2) スポーツ施設の整備について

本定例会初日の主要施策説明において、「スポーツ施設の整備については、市民や合宿者が安心して利用できるスポーツ環境の充実を図る」との言及がなされた。野里の運動施設完成後に新たな施設整備に関する検討がなされているのか、今後の見解を示されたい。

(3) スポーツ活動の振興に関する計画について

本市のホームページには、「市民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しみ、豊かな心と健やかな体をはぐくみ、スポーツを通じて深い絆で結ばれる『スポーツを通じた活力ある社会の実現』を目指し、様々なスポーツ施策の推進に取り組んでいる」と記載されている。

「するスポーツの推進」については、「生活習慣にスポーツを取り入れる取組や、学校における運動習慣の確立と体力向上の取組、またトップレベルの大会において活躍する選手の発掘、育成を図る」とされているが、「するスポーツ」に関する現状の課題と今後の取組について、具体的に示されたい。

また、「みる、ささえる、つながる」スポーツの推進についても、現状の課題と今後の取組について、それぞれ具体的な施策を示されたい。

4 教育振興について

(1) 学校運営協議会について

令和元年度より市内小中学校に設置されたコミュニティ・スクール学校運営協議会は、「学校・地域・家庭（保護者）の三者が連携・協働し、互いの教育力を高める」という基本理念のもとで運営されている。三者が連携して学校運営に参画することは高く評価できる。

これまでの学校運営協議会による学校運営について、教育長はどのように評価されているか。

また、これまでの協議会における課題認識と今後の取組について、教育長の見解を示されたい。

(2) 通学路の安全管理について

本定例会初日の主要施策説明において、市長は「防犯・交通安全の推進」として、「交通事故の防止や児童・生徒の通学等における安全を確保するため、学校周辺の照明が少なく暗い場所に通学路灯を新たに設置するほか、区画線等の路面標示などの補修に、計画的に取り組む」と述べられた。我が会派は、これまで通学路の安全対策や防犯灯・街灯の設置について、繰り返し質問してきたが、進捗が芳しくないように感じている。児童生徒の安全管理は、行政施策において最優先されるべき課題だと考えるが、見解を示されたい。

(3) 教育施設の環境整備について

小中学校の校舎における空調設備の整備は年次的に進められているが、体育館や特別教室、空調設備及びトイレの洋式化については、進捗が遅れているように感じている。保護者の方々からは、特に避難所として指定されている体育館の空調整備について、夏場の暑さや冬場の寒さへの対策を求める声が多く寄せられている。

また、学校によっては体育館のトイレの悪臭に対する不満の声も上がっている。財源の問題があることは理解しているが、本市の財政状況やふるさと納税の伸びを考慮すると、早急な対応が可能ではないかと考える。子どもたちの未来のため、これらの整備を優先的に実施する考えはないか、市長の見解を示されたい。